



防災だより

NO.41(2021.1)

■ 桜ニュータウン自主防災組織

情報部会

防災訓練の報告

11月21日に実施した防災訓練は、コロナ禍にもかかわらず多数の参加をいただきありがとうございました。今回の訓練には自治会会长・副会長が安否確認に参加され、自治会本部とも連携が取れた訓練となりました。

▶安否確認ができた世帯数は全体で88.7%（昨年は85.2%）でした。特に北区では90%を超え、念願の100%に近づいてきました。

▶サポートーさんによる支援希望者の確認は、50/69世帯

（72%）でした。表にはありませんが、今年度のサポートーは全員で72名で、参加してくださったサポートーは47名でした。

▶不明の方を少なくするために、お出かけの時には班長さんに、ぜひ一声かけてください。

▶メールによる確認は確認期限の10:45までに安否を返信していただいた方が91世帯（メール登録者の32.4%）で、その後も返信があり最終的に返信数は147世帯（同52.3%）になりました。（班長さん2名、サポートーさん10名からメールでの報告がありました）

災害時には本部からの情報も入りますので、皆様、是非防災メールへのご登録をお願い致します。

	世帯数 (長期不在 は除く)	メール メン バー数
北	138	62
中央	193	101
南	198	118
合計	529	281

2020年度防災訓練安否確認結果

メールと班長さんによる確認世帯数	10:45分現在				
	メール 確認 数	ハチマ キ確認 数	トアホ ン確認 数	不在届 あり	確認数
19	116	6	2	125 (90.6%)	13
36	144	18	3	167 (86.5%)	26
36	148	18	10	177 (89.4%)	21
91	408	42	15	469 (88.7%)	60

支援希望者のサポートー確認世帯数	メールでの報告				
	支援希望 者(世帯)	サポー ター確認 数	班長 確認 数	不明確 認できず	サポー ター
北	19	16	3	0	2人
中央	24	18	4	2	3人
南	26	16	9	1	5人
合計	69	50	16	3	10人

自主防災組織 新役員立候補者募集

自主防災規約第7条に則り、会員（桜ニュータウン全住民）の互選により2021年（令和3年）度の新役員の選出を行います。

これに先立ち立候補者を募ります。自薦・他薦は問いませんので、自主防災組織宛メール sntbosai-honbu@sakurant.org、または中澤副防災長（中央1）か俎野副防災長（中央4）へご連絡ください。アドバイス

募集する自主防災組織

防災長（1名） 副防災長（若干名） 部会長（各作業部会*1名） 会計（2名） 書記（2名）

作業部会*とは

▶訓練部会：防災関連講習会、防災訓練等の企画・運営 防災資機材の管理

▶ひなん支援部会：支援希望者の把握とデータ管理および訪問確認 日赤減災セミナー企画 災害時の安否確認 ▶情報部会：防災だより発行 防災メール管理 ホームページ・掲示板管理 防災住民意見交換会の企画 災害時の安否確認 災害時の情報取得・発信

例年は3月の自主防災組織会で上記役員の選出が行われますが、現時点ではコロナ禍の状況から自主防災組織会の広岡交流センターでの開催は未定です。

中央公園に防災井戸を (2) 想定している防災井戸の能力等

災害時に、電動ポンプで毎分 40ℓ の水を汲みあげ、街全体の水を確保する。

前回は、防災井戸の必要性についてお伝えしました。今回は、必要とされる電動ポンプの能力と設置予定場所などについてお伝えします。

防災井戸は、災害時には、既に自主防が保有している発電機やインバーター*で動かす電動ポンプを使って水を汲み上げ、小型浄水器を使って飲用水も確保できるようにする予定です。どれだけの水を汲み上げができるかは、電動ポンプの能力次第ですが、現在は、毎分 40ℓ のものを想定しております。また、平常時には、誰でも使える状態とはせずに、鍵方式として、月 1~2 回程度、使用可能かどうか自主防で確認するために、水の汲み上げを行う予定です。

インバーター*：車のバッテリーに接続して 100V の交流電源に変換できます

★ 「毎分 40ℓ で街全体の水をまかなえるのですか？」との声には？

1 時間で 2,400ℓ 汲み上げることができますから、街全体で 1,200 人だとすると、1 時間の運転で住民全員に 2ℓ の水を確保できることになります。単純計算でいけば、5 時間動かせば、一人当たり 10ℓ の水が確保できます。

★ 「中央公園のどのあたりに防災井戸を掘るお考えですか？」との声には？

中央公園南西側にある花壇のすぐ東側のところを考えています。ここですと、①掘削工事用 4 トン車が容易に入れる、②掘削工事に必要な水が供給できる、③電気の引込み線も近い、などのメリットがあります。



次回は、(3) つくば市の補助金について取り上げていきます。

“山ちゃんのサバイバルノート”

今回は飲料水ではなく、生活用水です。

災害が発生すると停電になることがあります。下水処理も止まります。(例外あり) この状態で家庭からトイレや台所から汚水を流したら大変なことになります。

山ではご存じのように水は貴重品ですので、代替方法で対応しています。

1. 食器洗い

食器は「トイレットペーパー」で拭きます。自然保護のため中性洗剤は使いません。(山のマナーで歯磨き粉も使いません。)

レトルトのカレーなどはご飯をレトルトの袋に入れて食べます。(食器を使わない)

日常生活ではトイレットペーパーは買い置きがありますし、食器にラップを敷いて使う方法もあります。使用後の処理(焼却等)はトイレットペーパーの方がいいでしょう。

2. トイレ(排泄)

山では公的機関が設置した「バイオトイレ」か「携帯トイレ」を使います。

最近、断水したときに家庭の便座で使える「トイレキット」があります。

また、「携帯トイレ」はレジャーや渋滞時にも使えるので備蓄品に加えたいものです。



自主防災組織ホームページ <http://sakurant.org/>

桜ニュータウンの防災員として、あなたを必要としています！

※防災員としてご協力を願っています。協力いただける方は、下記宛にお名前と班名、メールアドレス(あれば)をご連絡いただけますようお願いいたします。お待ちしています。(連絡先) 副防災長 但野恭一(中央 4 班)
副防災長 中澤哲夫(中央 1 班) または 自主防災組織本部 sntbosai-honbu@sakurant.org

自分の命は自分で守る 我々の街桜ニュータウンは住民みんなで守る

マナマーク